

2013年学芸(数学)第2問

2 Oを原点とする座標平面上の直線 $y = x + 1$ を l とする. l に関して点 $P(s, t)$ と対称な点を Q とする.

- (1) 点 Q の座標を s, t を用いて表せ.
 (2) $\vec{OP} \cdot \vec{OQ} \leq 1$ をみたすような点 P の存在範囲を図示せよ.

(1) $Q(x, y)$ とおくと. 線分 PQ の中点は l 上にあるので

$$\text{中点を求めると } \left(\frac{x+s}{2}, \frac{y+t}{2} \right) \text{ より}$$

$$\frac{y+t}{2} = \frac{x+s}{2} + 1 \quad \therefore y+t = x+s+2 \quad \cdots \textcircled{1}$$

また. 直線 PQ と l は直交するので PQ の傾きは -1

$$\therefore \frac{y-t}{x-s} = -1 \quad \therefore y-t = s-x \quad \cdots \textcircled{2}$$

$\textcircled{1}, \textcircled{2}$ より. y を消去して. $2t = 2x + 2 \quad \therefore x = t - 1 \quad \therefore$ このとき. $y = s + 1$

$\therefore \underline{Q(t-1, s+1)}$ ← (これは P が l 上にあるとき. 対称な点を P 自身と
 考えれば P が l 上のときも成り立っている.)

$$\begin{aligned} (2) \vec{OP} \cdot \vec{OQ} &= s(t-1) + t(s+1) \\ &= 2st - s + t \end{aligned}$$

$$\therefore 2st - s + t \leq 1 \iff \left(s + \frac{1}{2}\right) \left(t - \frac{1}{2}\right) \leq \frac{1}{4}$$

これは $xy = \frac{1}{4}$ の双曲線を x 方向に $-\frac{1}{2}$, y 方向に $\frac{1}{2}$ 移動した

グラフから作られる領域なので

右のグラフになる.

